

平成 30 年 3 月 14 日 10 時 30 分 ~ 11 時 30 分

司会	亀岡清泉荘 代表 松野	記録	亀岡清泉荘 代表 松野
----	-------------	----	-------------

出席者 亀岡市地域包括支援センターあゆみ・松本センター長、亀岡市役所・葛井さま、曾我部町・桂さま、民生委員・並河さま、後藤さま、八田さま、介護相談リンクす・吉川さま、利用者さまご家族上野さま、亀岡清泉荘・長尾、宮崎

欠席者 南条区区長・陸嶋さま

1. 3月14日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：26名、グループホーム登録利用者さま：9名
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. その他
インフルエンザ感染予防のための面会中止及び再開の報告
小規模多機能利用者さま ご逝去、ご入院の報告
8. 小規模多機能ご利用事例
8. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

質問・要望・助言	回答・対応
自宅でお風呂入浴介助されているが、どのようにしているのか、また自分の経験でも母に介助が必要になったときはまずはお風呂からだった。本人もお風呂にいらしてもらおうと気分も良くなり喜んでた。	介護員一人で対応している。ご自宅のお風呂に介助しやすいように手すりやマットなど付けていただいている。ご本人も自宅のなじんだお風呂が大好きで喜んでいただいている。
自宅で転倒されたケースについて、発見が遅くなると低体温症や既往症の悪化による重篤化などが懸念される。緊急通報装置の設置なども対策として考えられる。	亀岡市の制度、ご本人のお住いの状況等考えて対応していきたい。
介護相談リンクすでは、各介護施設を巡回しながら職員や利用者の相談などに対応している。またサロン活動もしており介護保険制度の説明や街づくり委員会の取組みもしている。また、口腔体操や紙芝居などのレクもしている。	清泉荘でも行事担当の職員がいるので、また色々と企画の相談をしていきたい。
単身独居者の自宅での事故等が今後も地域の課題となると思われる。民生委員として地域包括ケア等の視点で情報周知しているが、日々の問題として意識されないことも多い。個人情報や本人以外の家族との関係もあり連絡もしにくいこともある。そういった点で地域の関係者の横の連携が重要になると思う。	清泉荘でも、地域との関わりは大切にしていきたい。今後も運営推進会議での情報共有や地域の団体等との交流を深めて連携できるようにしていきたい。

平成 30 年 3 月末で地域包括支援センターが 7 つに分かれ、あゆみさんが清泉荘の担当から外れることになる。4 月以降は、南部地域包括支援センター（担当法人：医療法人睦会）になる。

清泉荘開設後、包括支援センターあゆみさまにはいろいろな面でご指導、ご支援頂いた。そのおかげで 5 年間の運営ができたと感謝している。今後も、亀岡市の地域密着サービスの総合的な視点でご支援願いたい。また新しい南部地域包括支援センターさまとは、より地域に根ざした活動ができるよう連携を密にしていきたい。

次回、運営推進会議は平成 30 年 5 月 23 日（水）10 時 30 分～12 時 00 分までの予定。